

薄型 圧迫サポーター「プロ・フィッツ」シリーズから、
運動後半のパフォーマンス維持をサポートするソックスタイプ登場！
『プロ・フィッツ[®] ソックスタイプ』
～2018年10月8日(月)より新発売～

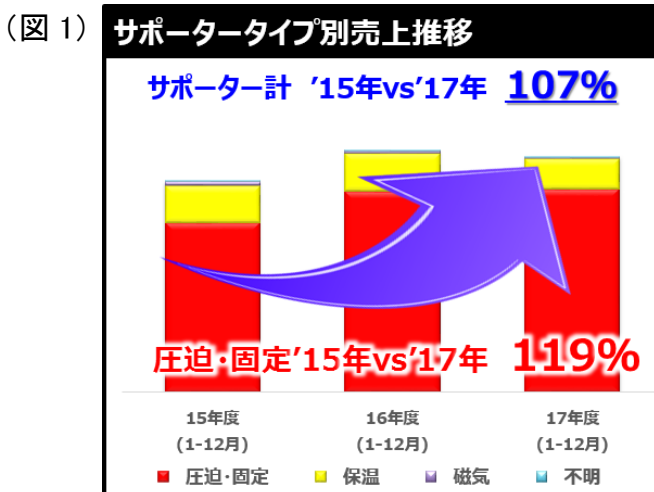
ピップ株式会社(本社:大阪府中央区、代表取締役社長:松浦由治)は、薄型なのにしっかり圧迫し、スポーツ時のパフォーマンスをサポートする薄型 圧迫サポーター「プロ・フィッツ」シリーズから、「プロ・フィッツ ソックスタイプ」を2018年10月8日(月)より全国のドラッグストア・量販店などで新発売します。



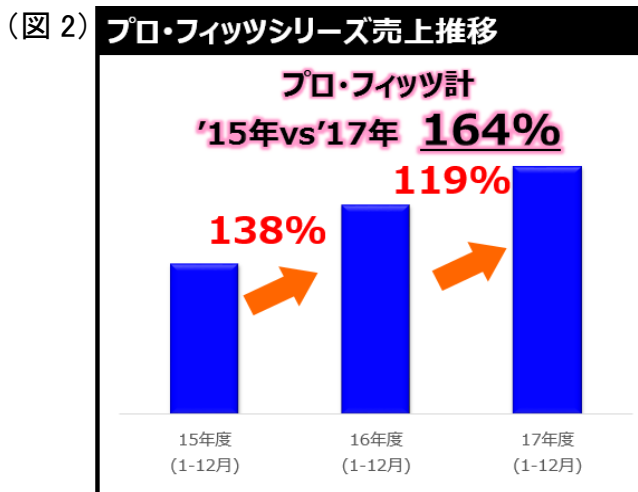
成長傾向にあるサポーター市場の中で「プロ・フィッツ」シリーズの需要は更に大きく伸長
スポーツ用ソックス・ハイソックスの潜在需要に着目

サポーター市場全体の販売金額は、圧迫・固定サポーターが牽引し、2年で107%と成長しています(図1)。圧迫・固定タイプの中で、ピップの「プロ・フィッツ」シリーズの販売金額は2年前と比較し、164%と市場を大きく上回って成長しています(図2)。スポーツ庁・経済産業省によると、スポーツ用品市場は2015年1.7兆円から2025年には3.9兆円と約2倍に成長することを見込んでいます。また、2012年に策定されたスポーツ基本計画においては、現在4割台であるスポーツ実施率を2021年までに65%まで引き上げることを目標としています※1。日本におけるスポーツ産業は今後成長の一途をたどることが予想されます。

このような背景を受け、ピップでは週1回以上のスポーツ実施者のうち脚の疲れ、だるさ、重さ、むくみを感じている人を対象に調査を実施。その結果からスポーツ用ソックス・ハイソックスの潜在需要は顕在市場の3倍以上のポテンシャルがあると推測し(図3)、スポーツ時のパフォーマンスをサポートする薄型 圧迫サポーター「プロ・フィッツ」シリーズより、「プロ・フィッツ ソックスタイプ」を発売します。 ※1 出典:スポーツ庁・経済産業省「スポーツ未来開拓会議中間報告」



※ インテージ SRI サポーター市場 2015年1月～2017年12月 (累計販売金額)



※ インテージ SRI サポーター市場 2015年1月～2017年12月 (累計販売金額)

(図3) スポーツ用ソックス・ハイソックス 実態調査



※ ピップ調べ 2017年1月 (20-60代男性 週1回以上スポーツ実施脚の疲れ、だるさ、重さ、むくみ有訴者 n=361)

トリプルテーピング構造と段階圧力設計で運動後半のパフォーマンス維持をサポート！

運動時に負担を感じる「ふくらはぎ」「足首」「足裏」の3ヶ所を同時にケア。また、段階圧力設計により、運動後半のパフォーマンス維持をサポートするのが特長です。薄さ0.8mm、吸汗速乾糸ウェーブロン®NY※2を使用したサラッと快適なはきごち。足裏に施したすべり止め加工がグリップ力を高め、スムーズな踏み込みと蹴り出しをサポートします。

※2「ウェーブロン®NY」は帝人フロンティア株式会社の素材です。

【製品特長】

■3ヶ所同時にケアできるトリプルテーピング構造

＜ふくらはぎV字テーピング設計＞

腓腹筋をギュッと包み込み、ブレを抑制することで、快適な脚運びをサポート。

＜足首ホールドテーピング設計＞

足首をしっかり支え、負担軽減をサポート。

＜足裏アーチテーピング設計＞

疲労により下がってくる土踏まずを支え、運動後半のパフォーマンス低下の抑制をサポート。

■段階圧力設計

足首(25hPa)が最も圧力値が高く、ふくらはぎ(17hPa)にかけて圧力が低くなる段階圧力設計。運動後半のパフォーマンスの維持に。

■吸汗速乾素材

「ウェーブロン®NY」※2を使用し、サラッと快適。

■薄さ0.8mm

■足裏すべり止め加工

グリップ力を高め、スムーズな踏み込み、蹴り出しをサポート。



【製品概要】

製品名	「プロ・フィッツ ソックスタイプ」	
発売日	2018年10月8日(月)	
希望小売価格	オープン価格	
販売チャネル	全国のドラッグストア・量販店など	
入数	1足入り	
カラー	ブラック	
サイズ	全2サイズ(M、L)	
品質表示	ナイロン、ポリエステル、ポリウレタン すべり止め加工:シリコーンゴム	

「プロ・フィッツ®」はピップ株式会社の登録商標です

【一般のお客様からのお問い合わせ先】

ピップ株式会社 お客様相談室 TEL:06-6945-4427 受付時間 10:00~17:00(土日祝日を除く)
ピップ製品情報ホームページ <http://www.pip-club.com>

【報道関係の方からのお問い合わせ先】

広報代行/エムスリー・カンパニー
〒150-0022 渋谷区恵比寿南 1-2-9 小林ビル 4F TEL:03-5768-5807 FAX:03-3712-1460